

2023年度「インターンシップ研修」概要

- 1) 団体名：特定非営利活動法人アーシャ＝アジアの農民と歩む会
～インドの貧しい農村において、農村の基盤となる「農」を通じて、アジアの農民の自立と持続可能な暮らしを実現し、共に生きるための事業を推進する NPO 法人～
- 2) 本部所在地：栃木県那須塩原市槻沢 83-17
- 3) 実習国・実習地：インド・ウッタール・プラデッシュ（UP）州プラヤグラージ市および近郊
※なお、アーシャの現地事務所および宿泊施設は、サム・ヒギンボトム農工科学大学継続教育学部（通称：マキノスクール）の建物内にある。
- 4) 研修期間
2024年3月3日（日）～3月17日（日）の15日間（デリー国際空港での集合・解散）
- 5) 研修概要
 - ◎個別研修内容（選択）
 - ・持続可能な農業と農村開発
 - ・農村女性開発と手工芸品デザイン
 - ・農業組合と市場開拓
 - ◎全体研修内容
 - ・農村部訪問
 - ・現地駐在員による講義（持続可能な農村開発、農村女性と開発、ソーシャルビジネスなど）
 - ・シェアリング、発表会
 - ・観光（デリー・プラヤグラージ）
 - ・朝の農作業（自由参加）
 - ・オプション観光：バラナシ（ヒンドゥー教の聖地）＆サルナート（仏教の聖地）
- 6) 応募要領：
 - ①書類提出：「インターンシップ研修申込願書」および「誓約書」を提出してください。
 - ②申込期限：2023年12月31日（日）
 - ③面接：無※ただし、特別な実習内容を希望する場合は、事前に Zoom 等で打ち合わせを行います。
- 7) 現地での生活：
 - ①宿泊：マキノスクール内の学生寮（相部屋）または大学のゲストルーム（シングルルームなど）を利用します。（空室状況による）
 - ②期間：3月4日（月）～3月16日（土）13日間
 - ③食事：マキノスクール内の食堂で3食を提供します。
 - ④買い物：キャンパス内に大学生協、キャンパス外の近くに商店街があります。

8) 交通手段：

①到着時・帰国時：デリー国際空港からマキノスクールまでの往復は NPO 職員が送迎します。
ニューデリー駅からプラヤグラージ駅までは夜行列車を利用します。

- 到着時の集合場所は、デリー国際空港の到着ゲートです。このため、NPO 職員は 3 月 3 日（日）の羽田空港発の日本航空デリー直行便の到着に合わせて、到着ゲートで出迎える予定です。日本からデリーまでの往路便は、参加者全員が同じフライトで来ることが望ましいため、ご調整ください。参加全員が同時にマキノスクールに到着できるようご協力ください。
- 解散後、デリーから日本への帰国便はフライトが異なっても問題ありません。
- 到着時、帰国時に格安切符等を利用する場合は、事前に、到着日時や便名をお知らせください。なお、集合前、解散後の現地での宿泊費、食費などは個人で負担してください。

9) 参加費：12 万円／人

①研修費、宿泊費、食費、研修調整費および税・サービス料金

* 特定非営利活動法人アーシャ＝アジアの農民と歩む会の会員であることが参加の条件のため、賛助会員の入会費用（年会費 3,000 円）を含みます。

* オプション観光：バラナシ&サルナートを NPO 職員がご案内します。費用（移動・食事・宿泊費を込む）は現地でお支払いください。

* 15 日を超えて滞在を希望の方は別途ご相談ください。食費、宿泊費、研修調整費を追加で申し受けます。個人の責任においてご計画ください。

②参加費に含まれないもの

航空券代、空港税等（出入国税、空港施設使用料等）、海外旅行保険代、査証代、予防接種代、日本国内の交通費・宿泊費など

10) 実施決定について

6 人以上の参加で本研修を実施いたします。

11) その他の留意事項：

①英語力は不問。英語力がなくても、作業体験などは十分に可能です。日常会話以上の英語力があると、現地スタッフや村人などとのコミュニケーションが図れ、行動範囲が広がり、相互理解を深めることができます。

②現地での生活は、基本的に大学キャンパス内での寮生活となり、さまざまな文化的背景を持ったインド国内外からの研修生と生活を共にすることになります。

③毎日の仕事では、多様な価値観を受け入れながらも、活動の礎をキリスト教の教えに置いているため、朝の集会では聖書を読むなどの活動に参加していただきます。

- ④実践的な体験をしていただくという観点から、それまでの経験を生かすことができる作業を、現地スタッフとともに実施していただきます。
- ⑤インドの交通事情では、列車運行が大幅に遅延したり、突発的なアクシデントが頻発します。列車の移動には十分に時間的余裕を見ているますが、大幅に遅延した時は、その間の食費や宿泊費などの追加費用がかかります。また、集合前、解散後も、余裕をもって行動するようにしてください。
- ⑥日本や参加者の故郷を紹介できる物があれば、ぜひご持参ください。

以上

特定非営利活動法人アーシャ＝アジアの農民と歩む会
(ASHA=Asian Sustainable Holistic Approach)

Address:

Makino School of Continuing and Non-Formal Education,
Sam Higginbottom Institute of Agriculture, Technology and Sciences,
Allahabad, 211007

e-mail : info@ashaasia.org

担当 : 川口景子・三浦照男

アーシャ本部・事務局
栃木県那須塩原市槻沢 81-17

Tel 0287-47-7840

FAX: 0287-47-7841

担当 : 丹羽寿美・三浦孝子